

令和4年3月23日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

結婚、出産。始まる新しい生活。豊川市もお祝いします！
婚姻届、母子手帳バッグを作成

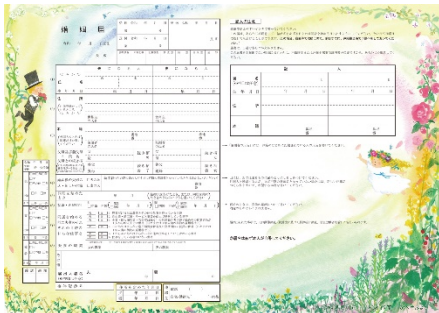
豊川市では、夫婦の新生活を祝う「婚姻届」と、子育て応援グッズとして「母子手帳バッグ」を製作しました。

グッズの製作にあたっては、市役所若手職員などによるシティセールス推進チームで構想を練り進める中、話題性があり、より魅力的なグッズとするため、専門的な知識・技術を持つ、豊川市出身絵本作家のかべやふようさんにシティセールスアドバイザーに就任していただき、豊川市のイメージを表現したイラストを提供していただきました。令和4年4月から配付を開始します。

記

1. 製作グッズ

①婚姻届



② 母子手帳バッグ



2. グッズ仕様

- ① (1) かべやふようさん描き下ろし。2人の思い出を絵本の1ページに
(2) とよかわブランドのバラや大葉などがイラストに
- ② (1) バラのデザインをあしらひ、生地は汚れが目立ちにくい色を採用
(2) 母子手帳の他、診察券、各種カード類を収納できるポケット付

3. 製作部数

- ①2000枚 ②4000個

4. 配付

- ①市民課、各支所、プリアオ窓口センターで配付。市ホームページでもダウンロード可
- ②豊川市保健センターで母子手帳交付時に配付
※いずれも令和4年4月1日（金）から配付開始

5. 製作過程

総勢 23 名の市役所若手職員によるシティセールス推進チーム「とよかわタイムス」のメンバーで、デザイン、機能、使いやすさなど、より良いグッズとなるよう意見交換を行いました。



婚姻届は未婚の方を中心に、母子手帳バッグは子育て世代を中心とするなど、チームを 2 つに分けて検討を進めました。

母子手帳バッグは、子育ての経験をもとに、あったら嬉しい機能を盛り込みました。

6. かべやふようさんについて

豊川市出身の絵本作家、イラストレーター。国府保育園、国府小、西部中、光ヶ丘女子高等学校、名古屋造形大学（旧：名古屋造形芸術短期大学）を卒業。デビュー作「だったらいいな」が国際的な絵本原画展「ボローニャ国際絵本原画展」で入賞。弘法山（国府町）がモデルとなった「やまぼう」など、本市がモデルとなった絵本も手掛け、これまでに 21 作品の絵本制作に携わっている。近年では、バドミントン元日本代表・潮田玲子さん作の絵本「いっぽいっぽのくつ」の作画を手掛けた他、企業のノベルティグッズに自身の絵を提供するなど幅広く活躍している。

【関連企画】

令和 4 年 4 月 21 日（木）から 5 月 17 日（火）まで、中央図書館で図書館コラボ展示を行います。かべやふようさんが手がけた絵本の原画やグッズなどを展示する他、かべやふようさんの絵本を集めたコーナーを設けます

【お問合せ先】

豊川市役所 企画部 秘書課 杉本、上ヶ市

TEL:0533-89-2121 Eメール：info@city.toyokawa.lg.jp